

9/2 木

4月待機児童 2680人

少子化などで減少

待機児童の約6割
は、首都圏や近畿圏、
その他の政令市などの
都市部に集中していま
す。

じども家庭庁は1
日、認可保育所などに
入所できない待機児童
数が、4月1日時点で
前年比9・0%減の2
680人だったと発表
しました。1994年
の調査開始以降で見る
と、5年連続で最少を
更新。近年のピークだ
った2017年（2万
6081人）の10分の
1に減りました。少子
化により就学前人口が
減少したことなどが影
響しました。

申込者数は約800
0人減の約280万5
000人。ただ、共働
き世帯の増加や、新型
コロナウイルス流行に
による利用控えからの反
動で、申込者が今後増
える可能性もあります。
一方、企業主導型
などを含めた保育の受
け皿は前年よりやや増
えて、約322万80
00人分となりまし
た。